

# 親子聖書日課

NO.1766 2022.7/31-8/6 名前

[日]サタンは遂に滅ぼされました。それは「小羊イエスの十字架の血」と信仰者の「証しの言葉」によってです。証しほど力強い武器はありません。救われた喜びを言葉と行いで証しするなら、敵対者も救われます。主を恐れずに証しましょう。

[月]当時、教会は迫害下にあったので、数字や動物を暗号として使いました。「10本の角」ローマ帝国の10人の王、「666」皇帝ネロ、「獣」国家権力、「竜」サタン。「忍耐と信仰」「知恵が必要」なのは、今日も同じです。最後には、信仰で勝利できます。

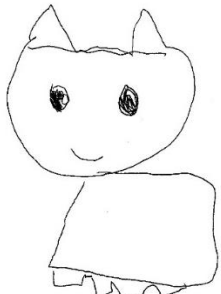
[火]「エホバの証人」は、14万4千人しか王国に入れないので早く信じないと滅びると言います。しかし、この数は、イスラエルの12部族の総数を表します。私達も主を信じ、「小羊イエスの行く所へは、どこへでも従って行く」なら、御国に入れます。

[水]「刈り入れ」には、永遠の命への刈り入れと、永遠の滅びへの刈り入れの2つがあります。不信者は酒ぶねの中のぶどうのように、神の怒りで踏みつけられ、痛めつけられます。「刈り入れの時」は近づいていますから、悔い改めましょう。

[木]「モーセの歌と小羊の歌」は別の歌ではなく、一つの歌でした。前者はエジプトでの奴隷からの解放を歌い、後者は十字架による罪と死からの解放を歌います。出エジプト(旧約)と十字架(新約)は、神の偉大な救いの御業を示しています。

[金]今日「ハルマケドン」(メキドの平野)には、「聖書によると、ここで人類最後の戦いがある」と書かれています。サタンは地上の王を集結させますが、「全能者である神」に打ち破られます。ですから、サタン(この世)の力を恐れず、主に従いましょう。

[土]神が人を造られた時、家庭は作りましたが、国は作りませんでした。しかし、人間は神にだけ頼ることに不安を感じ、国を作り、王を求め、国家権力に頼りました。しかし、それらは「以前はいたが、今はない」のです。神だけにより頼みましょう。



絵:りな

	聖書	問題	答え
日	黙示録 12:1-18	兄弟たちは、小羊の血と自分達の何とで、サタンに打ち勝ちましたか。	
月	13:1-18	ここに、聖なる者たちの何と何が必要ですか。	
火	14:1-13	今から後、誰に結ばれて死ぬ人は幸いですか。	
水	14:14-20	地に鎌を投げると、地上では何が行われますか	
木	15:1-8	彼らは何の歌と何の歌をうたいましたか。	
金	16:1-21	汚れた霊どもは、何と呼ばれる所に、王たちを集めましたか。	
土	17:1-18	あなたが見た獣は以前はいたが、今はどうですか。	
感想と祈りの課題			